

あけましておめでとうございます。日頃より図書フロアをご利用いただきありがとうございます。本年もより良いサービスの充実を目指してまいりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。

今年「酉(とり)年」

「とり」といえば、日比谷公園には鳥をかたどった噴水がいくつかあるのをご存じでしょうか。鶴、ペリカン、ゆりかもめの三基です。なかでも鶴の噴水は、都市公園にあるものとしては、わが国で三番目に古い噴水とされています。

← 毎年寒さが厳しくなると、広げた翼につららが下がり、その様子は冬の風物詩としてテレビなどのメディアにも取り上げられています。冬だけでなく、春は桜、秋はモミジやイチョウの紅葉が見事です。

提供 公益財団法人東京都公園協会

噴水の鶴が鳴く？

久生十蘭の小説『魔都』(初出:『新青年』1937年)では、帝都東京の日比谷公園で、ブロンズの鶴が歌を唄うという怪事件が描かれています。

他にも……

トクガワ・ジャパンの鳥類図鑑

江戸幕府の若年寄、堀田正敦の編纂。
幕閣の中枢にあり、鳥好きだった彼の許には、全国から鳥の情報が集まっていたといわれます。

『魔都』 定本久生十蘭全集1 久生十蘭 著 国書刊行会 2008年

『江戸鳥類大図鑑』 鈴木道男編著 平凡社 2006年 ※館内閲覧資料

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

旧年中は多数の方にご利用をいただき、厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして当館も開館5周年を迎えることができました。本年も、図書館機能とミュージアム・学習・交流の機能を統合した複合文化施設として、来館者のどなた様にも満足して頂けるよう、それぞれの分野で二層の充実を目指す所存でございます。より多くの方のご来館、ご利用をお待ちしております。本年の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成29年 元旦

チームの力を最大に引き出す リーダーシップのエッセンス

講師・西條 剛央 早稲田大学大学院(MBA)客員准教授

独自のメタ理論「構造構成主義」をベースにした考え方で、既存のルールではできなかった震災支援を可能にした講師に、チームの力を最大限に引き出し、活きるチーム・組織をつくるためのリーダーシップ哲学をお話し頂きました。参加者からは「本質とは何かを改めて考えた」「本質とは何かを改めて考える良い機会となった」などの声がかれました。

11/29 (火)

日比谷カレッジ報告 「野波健蔵さんと未来を読む ドローンが変える社会」

日比谷図書文化館開館5周年記念講演会

講師・野波 健蔵 株式会社自律制御システム研究所代表取締役 ナビゲーター、志水 正敏 日本科学未来館 科学コミュニケーション

ドローン開発の第一人者である講師に、農業、点検、災害調査、測量などの分野で急速に拡大するドローンの活用や国際的なドローン市場について、多数の事例を挙げながらお話し頂きました。また、千葉市の国家戦略特区で進行中の宅配プロジェクトの紹介など、ドローンを使った社会の未来像にも迫って頂きました。法整備等まだまだ課題はあるものの、地上では自動運転の車が走り、頭上ではドローンが飛び交うといった未来が、もうすぐそこまで来ているという期待が胸弾む講座となりました。

実際にドローンを見たことがあるかというナビゲーターからの質問に対しては、半数以上の手が挙がりました。

11/2 (水)

1 月の展示情報

※展示情報は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン 「お江戸ネットワーク」(～1/13)
自動車やインターネットの無かった江戸時代、人々は街道や橋、水路などの交通網を整備することによって、物流や情報網を発達させてきました。現代へとつながる江戸のネットワークについて展示します。

3F ブルーゾーン 「ビジネスパーソンのための〇〇道」(～4/14) **NEW!**
茶道や華道などのいわゆる「お稽古事」だけでなく、自分を成長させることのできる「道」や、対人関係のマナーや趣味等をさまざまな「道」として紹介し、ビジネスやプライベートの場において役に立つヒントを発信する展示です。

3F グリーンゾーン 「つながる世界ー現代のネットワークー」(～2/17)
インターネットによって人と人、人とモノの距離は縮まり、さらにはモノとモノのネットワークも構築されつつあります。ネットワークのさらなる発展により、「つながり」の重視される社会とはどのようなものになるのか、リスクや問題点も含めて考える展示です。

わたしの一冊 『三省堂国語辞典のひみつ』

三省堂の国語辞典の中でも、「新明解国語辞典」の語釈のユニークさに惹かれていました。三省堂国語辞典の「要するにこれだ」とシンプルに説明する編纂者の並々ならぬ奮闘の姿勢に感動を覚えました。様々な具体例の中にこの辞典の秘密が隠されています。国語辞典のこれまでと違った魅力や楽しみを感じることに請け合います。

飯間浩明 著

三省堂 / 2014年

日本語学を専攻し、『三省堂国語辞典』の編集委員として改訂作業に携わった著者の立場から、国語辞典とはどのようなものなのか、どう利用すればよいのかを熱く語ります。



「千代田之御表」御謡初 (楊洲周延 明治30年(1897年) 千代田区教育委員会蔵)

新年に江戸城内で謡曲の謡い初めをする儀式を描いたもの。室町時代に始まり、江戸時代には幕府の欠かせない能楽の行事であった「謡初(うたいぞめ)」の終わりには、まず将軍が親世太夫に肩衣(かたぎぬ)を脱いで与えました。続いて、諸大名が祝儀として肩衣を与え、後日、肩衣と引き換えに褒美をもらっていたようです。

Service News

1/14(土)、15(日) 特別整理期間
蔵書点検を行います。
2日間は、図書フロア部分を**臨時休館**します。

【蔵書点検中の本の返却は、下記をご利用ください】

- 1階エントランスの返却ボックス
- 国会通り側ブックポスト

【返却できないもの】

- 視聴覚資料 (CD / カセットテープ / ビデオ / DVD)
- 他の自治体から取り寄せた資料

※点検期間中は、本の返却処理にお時間がかかりますことをあらかじめご了承ください。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

calendar

開館時間: 平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

■ 部分(図書フロア)休館日

2017年 1月							2017年 2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28				

1・2月の休館日のお知らせ

- 2017年1月14日(土)、15日(日)
図書特別整理を実施するため、2・3階の図書フロア部分を臨時休館します。図書フロア以外の施設は通常どおり利用できます。
- 2017年1月16日(月)は全館休館日です。
- 2017年2月26日(日)
東京マラソン2017の開催に伴い、日比谷公園及び歩道を含む周辺道路が交通規制されるため、2月26日(日)は休館日となります。休館予定日の2月20日(第三月曜日)は全館開館します。

お問合せ先: 千代田区立日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340 図書総合カウンター 03-3502-3343 URL:http://hibiyal.jp

1・2月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。
千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

1/19 (木) **リーダーに学ぶ**
リーダーはどうあるべきか
講師:佐々木 常夫(株)佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表取締役)

年度が変わり目は人生にとって大きな節目を迎える時期。働き方が多様化する現代、社会人として働くすべての人に必要なリーダーの心得とは何か。仕事のリーダーに限らず、これから社会へ出る学生、学校や地域活動でより良きリーダーを目指し、自分を一段高めたいと感じているすべての人を対象に、一流のリーダーの生の声から学ぶ機会を提供します。
(主催:公益財団法人 上廣倫理財団)

- 日時:1月19日(木)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ■定員:200名
- 参加費:500円(千代田区民・学生無料)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。



1/19 (木) **江戸歴史講座 第43回**
大江戸富くじ物語
—江戸の一攫千金ビジネス—
講師:滝口 正哉(成城大学非常勤講師)

落語などでおなじみの富くじは「富突」「富」と呼ばれ、幕府の認可を得た寺社のみが興行でき、定員に達した為、受付を終了しました。重要な役割を果たしていました。そんな富くじ利権をめぐる複雑な構造をわかりやすく紐解きます。

「江都名所 湯しま天神社」(国立国会図書館所蔵)

- 日時:1月19日(木)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:4階スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名 ■参加費:1000円(千代田区民500円)



1/20 (金) **盆栽の誕生 —歴史と文化—**
講師:依田 徹(遠山記念館学芸員)

日本独自の文化と紹介される盆栽ですが、そこには意外な歴史があります。中世に武家や貴族が楽しんだ「盆山」、江戸時代に将軍が庭に並べた「蛸作り」「下総作り」。また明治時代には、西園寺公望や大隈重信が盆栽愛好家に名を連ねていました。そんな盆栽の歴史を、スライドを交えながらご紹介します。

- 日時:1月20日(金)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名
- 参加費:1000円



旧秋田藩主 佐竹義春の眞栢

1/22 (日) **ピースビレッジ 第49回**
グローバル社会での日本文化発信『会所』
講師:エバレット・ブラウン(湿版光画家。ブラウズフィールズ代表)

いよいよ2020年東京オリンピックに向けて様々な取り組みが始動します。サブカルチャーだけでなく、日本独自の自然観に裏打ちされた各地の伝統文化をグローバル社会における文脈で世界に伝えるために、中世の会所を現代に見立てる文化サロンとして「会所」を開く提案をしたいとおもいます。
(主催:NPO法人 世界連邦21世紀フォーラム)

- 日時:1月22日(日)14:00~16:30(13:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員:60名 ■参加費:3000円



1/25 (水) **大宅映子氏 2017年新春講演会**
皆違って皆いい 違うことは良いことだ
講師:大宅 映子(評論家・公益財団法人大宅社一文庫理事長)

多くの審議会委員を務め、メディアでも活躍する大宅映子氏に、みんな一緒という考え方から、それぞれの違いを生かし、尊重し、共存しながら違いを認める社会の大切さについて、父・大宅社一氏の思い出や雑誌の専門図書館・大宅社一文庫についても触れながら、語っていただきます。

- 日時:1月25日(水)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■参加費:1000円



1/26 (木) **理研よこはまサイエンスカフェin日比谷カレッジ(全3回)**
第1回 種子の休眠?ストレスに应答?
植物ホルモンの不思議
講師:瀬尾 光範(環境資源科学研究センター 適応制御研究ユニット ユニットリーダー)

サイエンスカフェとは、研究者と飲み物を片手に科学の話題について語り合う、新しいスタイルのイベントです。第1回目は植物が様々な環境の中を生き抜くために必要な植物ホルモンの不思議や、私たちの身近な生活の中でも役立っている例などを分かりやすく紹介します。
(主催:特定国立研究開発法人 理化学研究所 横浜事業所)

- 日時:1月26日(木)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:40名 ■参加費:1000円(千代田区民・学生500円)

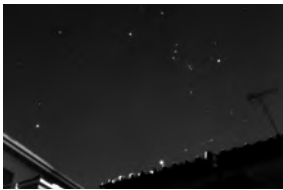
※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。



2/8 (水) **星とふれあう・星座**
講師:皆川 敏春(星のソムリエ®みとか)、唐崎 健嗣(星のソムリエ®みとか)

太古の昔に生まれた星座たち。その歴史は4千年とも6千年とも言われています。人類が創造したものの中に、ここまで長く存在しているものは地上にありません。手の届かない天井に創造された星座たち。天井壁画ともいべき星座の世界を、その誕生したいきさつや、私たちに語りかけてくる物語の世界を案内します。

- 日時:2月8日(水)19:00~21:00(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名 ■参加費:1000円



「あつ、オリオンがいた!」皆川敏春氏撮影

2/15 (水) **理研よこはまサイエンスカフェin日比谷カレッジ(全3回)**
第2回 戦う植物!植物と病原微生物との
壮絶な攻防を紐解く
講師:門田 康弘(環境資源科学研究センター 植物免疫研究グループ研究員)

研究者と飲み物を片手に科学の話題について語り合う、理研よこはまサイエンスカフェ第2回目は、人間と同じように病原微生物の脅威にさらされている植物が、様々な武器で攻撃をする病原微生物に対して新たな免疫システムで対抗する、その壮絶な戦いについて最新の研究を含めてわかりやすくお話しします。
(主催:特定国立研究開発法人 理化学研究所 横浜事業所)

- 日時:2月15日(水)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:40名 ■参加費:1000円(千代田区民・学生500円)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。



2/15 (水) **リーダーに学ぶ**
やれる理由こそが着想を生む。—『はやぶさ式思考法』—
講師:川口 淳一郎(宇宙航空研究開発機構JAXA教授)

小惑星探査機「はやぶさ」が、さまざまな困難を乗り越え、「イトカワ」という小さな惑星からサンプルを地球に持ち帰りました。奇跡的な帰還を果たした「はやぶさ」の偉業に日本中が歓喜に包まれました。このプロジェクトを先導した川口淳一郎氏を講師に迎え、「はやぶさ」プロジェクトをはじめとする様々な経験を通じて得た思考法、リーダーのあり方、挑戦する心の大切さをお話しいただきます。
(主催:公益財団法人 上廣倫理財団)

- 日時:2月15日(水)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■参加費:500円(千代田区民・学生無料)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

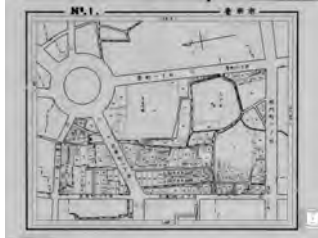


2/18 (土) **古書で紐解く近現代史セミナー 第25回**
地図と都市
—台湾・樺太の火災保険特殊地図と都市研究の可能性—
講師:辻原 万規彦(熊本県立大学教授)、青井 哲人(明治大学准教授)

内田嘉吉文庫所蔵の戦前期に作製された『火災保険特殊地図』を入口に、台湾の都市の成り立ちを読み解く面白さについて紹介します。講座では、辻原氏から火災保険特殊地図の面白さを、青井氏には台湾都市の成り立ちを歴史的に読み解いていただきます。対談も予定しています。

- 日時:2月18日(土)14:00~16:10(13:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 ■参加費:1000円(千代田区民・学生500円)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。



『火災保険特殊地図』台南市No.1(都市整頓社作製/1933年)

2/22 (水) **20世紀最大の土木事業 パナマ運河の謎(全2回)**
第1回 パナマ運河はなぜつくられたのか?
講師:清水 弘幸(土木学会正会員、「青山土とパナマ運河」研究者)

20世紀最大の土木事業と言われ、今なお人類文明の大動脈であるパナマ運河について語る全2回の講座。第1回は、パナマ運河の歴史的意義と、建設に至る経緯について、地理的位置付けや建設を巡る欧米諸国の思惑などを中心にお話しします。

- 日時:2月22日(水)19:00~21:00(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名
- 参加費:1000円(千代田区民・学生500円)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。
〈予告〉3月16日(木)
第2回「パナマ運河はどのようにつくられたのか?」

最初にパナマ運河建設に着手した私人フェルディナンド・ドゥ・レセップス



2/23 (木) **第11回ジャパンナレッジ講演会**
川瀬巴水 没後60年企画
浮世絵ルネサンスと巴水の名作
講師:渡邊 章一郎(株式会社 渡邊木版美術画舗代表取締役)

近代風景版画の第一人者川瀬巴水の没後60年を記念して、巴水を世に送った渡邊木版美術画舗の3代目を講師に迎える。祖父・庄三郎が浮世絵から生み出した新版画とは? 巴水作品の味わい方とは? 大正、昭和の新版画を巴水の作品を軸に解説。
(主催:株式会社ネットアドバンス)

- 日時:2月23日(木)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:60名 ■参加費:1000円



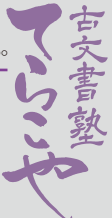
東京二十景「芝増上寺」(1925年)

古文書塾てらこや本講座開講

古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学んで頂ける「古文書塾てらこや」。多種多様な講座を開講します。

- 日時:1月7日(土)~ 順次開講
- 会場:4階セミナールーム(会議室)
- 定員:各23名(事前申込順)
- 参加費:各13,650円(全5回/各回90分/3ヶ月分。別途資料代500円)
- お問い合わせ:電話 03-3502-3340

	講座名	曜日・時間	開講日
特別講座 (3ヶ月) 90分 全5回	自分の花押(かおう)を持ってみませんか	(火) 13:30~	1/17
	大久保利通の手紙を読む	(火) 19:00~	1/17
	豪商三井の最高意思決定「大元方」の史料を読む	(水) 19:00~	1/18
	江戸の町政と社会—町奉行所の史料を題材に	(水) 19:00~	1/11
	江戸を楽しむ—続・江戸の寺社あれこれ	(木) 18:30~	1/12
	絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎(入門編)	(土) 10:30~	1/7



特別研究室企画展示

日本統治期台湾の都市景観
~遺された『火災保険特殊地図』より~
▶1月17日(火)~3月19日(日)

内田嘉吉文庫所蔵の『火災保険特殊地図』(台湾、旭川市、樺太)は、これまで存在が知られていなかった貴重資料で、1933(昭和8)年~1934(昭和9)年頃の各都市の様子が手に取るようにわかります。この『火災保険特殊地図』と内田嘉吉文庫所蔵の他の台湾地図資料や写真資料をあわせて展示し、日本統治時代の台湾の景観を紹介します。
※会期中展示替えの予定があります。



台湾総督官邸

平成28年度文化財特別展

「発掘された大名屋敷」開催中!

本展示では遺跡発掘調査で発見された大名屋敷にスポットをあて、出土物のほか、大名行列の復元図や屋敷図面、文献資料を紹介し、大名屋敷のあった時代の街並みや屋敷の構造、そこでの生活風景を紹介しています。

- 会期:開催中~平成29年2月5日(日)
- 会場:1階特別展示室
- ※年末年始(12月29日~1月3日)、1/16は休館
- 時間:平日10:00~20:00、土10:00~19:00、日・祝10:00~17:00
- 入場無料 ■問合せ:文化財事務局 TEL:03-3502-3348



有楽町一丁目遺跡出土 松平藤井家関係資料

ポモータ広報室より

あけましておめでとうございます。
「初詣」とは、年明けの最初の参拝のことをいい、参拝する場所もその年の良い方角(恵方)や一ヶ所だけではなく多数へ参拝すると色々なご利益がある、とも言われています。千代田区内には、靖国神社、日枝神社、神明明神など多くの神社・仏閣があります。また、新年ならではの催しが行われていますので、様々な場所でご利益をトリ(取り・酉)込んでみるのはいかがでしょうか。